

記者会見「東京大学分子細胞生物学研究所旧加藤研究室における
論文不正に関する調査（中間報告）」の実施について

日 時：

平成25年12月26日（木）14：00～15：00

場 所：

東京大学医学図書館3階会議室

出席者：

大和 裕幸 東京大学理事・副学長（コンプライアンス担当）
科学研究行動規範委員会委員長
秋山 徹 東京大学分子細胞生物学研究所長
吉村 忍 東京大学広報室長

平成24年1月10日、本学に対し、加藤茂明東京大学分子細胞生物学研究所教授（当時）の主
宰する研究室の関係者が発表した論文24報について、不正行為が存在する旨の申立てがあった。
これを受け、本学においては、分子細胞生物学研究所において予備調査を実施するとともに、科
学研究行動規範委員会において調査・審議を行い、今回これまでの調査の経過を取りまとめ、中
間報告として公表するものである。今後、同委員会において引き続き調査を行い、最終的な調査
の結果を取りまとめる。

配付資料一覧：

- 1) 記者会見「東京大学分子細胞生物学研究所旧加藤研究室における論文不正に関する調
査（中間報告）」の実施について
- 2) 研究倫理をめぐる問題事案について—中間報告の公表に当たって—
- 3) 分子細胞生物学研究所旧加藤研究室における論文不正の疑いに関する調査（中間報告）
の概要
- 4-1) 分子細胞生物学研究所旧加藤研究室における論文不正の疑いに関する調査（中間報
告）
- 4-2) 【別添資料1】分子細胞生物学研究所旧加藤研究室における論文不正の疑いに関する
調査状況
- 4-3) 【別添資料2】科学的な適切性を欠いた画像データの態様の例
- 4-4) 参考資料
 1. 高い研究倫理を東京大学の精神風土に(平成25年10月8日)
 2. 東京大学の科学研究における行動規範
 3. 東京大学科学研究行動規範委員会規則